

柳原地区住民自治協議会だより

す き で す

やなぎはら

2018 Aug.15

Vol.39

『おひさまカフェ』オープン

地域ぐるみで助け合い

区長会研修

水害時の自治会対応を学ぶ



球技大会

午前8時の開会式の後、競技がすすむにつれ気温はぐんぐんと上昇、熱戦が繰り広げられました。フラインプレーが随所にみられ、大変盛り上がった大会になりました。閉会式の際は、来年に向けて熱く語り合う選手の姿も数多くみられました。

今回、体育部委員としてソフトボール会場の大会準備と墨審をつとめることになりました。

墨審は初めて経験する人がほとんどで、体育部員の不安と心配はかなりのものでした。早速ルールブックを買って勉強を始めた人、パソコンの動画でジャッジの動作を練習した人など様々でした。

梅雨の時期でもありませんが、素晴らしい晴天に恵まれて選手の皆さんもはつらつとプレーされていました。

特に第一試合の布野対小島の試合は、フラインプレーが随所に出て緊迫した試合となりました。2対2の同点の結果でしたが、今回からのルール改正で同点の場合はじゃんけんで勝敗を決することに、じゃんけんも白熱して、最後の9人



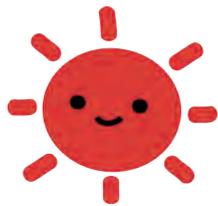
ソフトボール
優勝：村山地区
2位：小島地区
3位：中俣地区



“おひさまカフェ”オープン

毎月第1水曜日

時間：10時～12時
場所：「あったかほーむ柳原」
地域交流室
(ファミリーマート北側)
対象：どなたでも利用できます
参加費：100円



目で勝負がつき大いに盛り上がりました。閉会式が終わり、貸していただいた小学校のトイレも「来たときよりも美しく」をモットーに丁寧に掃除をして感謝の気持ちを込めました。初めて球技大会の裏方と墨審をつとめる貴重な体験ができて、充実した1日となりました。

●球技大会結果

- ◆ゲートボール
 - 優勝 布野地区
 - 2位 中俣地区
 - 3位 村山地区
- ◆ソフトバレーボール
 - 優勝 小島地区
 - 2位 布野地区
 - 3位 中俣地区



地域ぐるみで助け合い、認知症になっても安心して暮らせる町「やなぎはら」をめざしています。カフェには、医療・介護の専門スタッフがおりますので、悩み・不安などご相談ください。認知症の方やご家族を、温かい目で見守る応援者の存在がとても大切です。

アヤメの里復活大作戦

毎年ニュースになるほどきれいに咲き誇っていた柳原駅の「アヤメ」を復活させよう！と「アヤメの里復活大作戦」がスタートしてから3年目。



柳原駅ホームの花壇をはじめ、駅前の花壇、総合市民センターの花壇や個人のお宅の庭など、少しずつアヤメの花が増えてきています。

5月には「あやめ観賞会」を、中俣北公民館にて行いました。



区長会研修

「水害時の自治会対応を学ぶ」



千曲川に隣接し、多くの中小河川も流れる柳原地区では、昔から水害への取り組みが大きな課題となっています。近年、全国的に異常気象に伴う豪雨災害が多発していることから、区長会では、7月中旬に水害時の教訓や対応等を学ぶ防災の視察研修を実施しました。

平成27年9月の関東・東北豪雨災害で鬼怒川堤防が決壊し、市の面積の3分の1（約40㎏）が浸水して、甚大な被害（死者14人、負傷44人、住宅被害7,864戸）に遭った茨城県常総市を訪問し、市役所の担当者及び「災害に備えた町づくり」に

取り組む自治会役員から講演をいただきました。

常総市防災危機管理課の担当者からは、水害・被災状況の概要、災害教訓への取り組み（①非常用電源設備の浸水対策や洪水想定浸水値の電柱標示等のハード整備、②「タイムライン」の策定・普及、自主防災組織の結成促進、防災士の育成及び「防災ガイドブック」の全世帯配布等のソフト面の取り組み）について説明を受けました。大災害を契機に、防災活動に対して首長を中心に市民が一丸となって取り組む姿勢に感心するとともに、日常の防災活動の重要性を改めて認識させられました。

中妻町・根新田町内会の役員からは、「ITを活用した災害に強い町づくり」と題して、自治会が独自に進める先進的な取り組みについて説明いただきました。

①災害情報等共有のための「SMS一斉送信システム」の運用、②計画的な避難行動につながる「マイ・タイムライン」の作成、③ホームページ上での「防災カメラ映像」の発信、④大地震時等の安否確認に活用できる「無事ですタオル」作戦等は、大変に参考になる活

動であり、柳原地区においても前向きに導入を検討すべき内容と思われました。特に、「SMS一斉送信システム」及び「無事ですタオル」作戦については、NHKを始めマスメディアからも注目され、広く全国へ紹介されたそうです。また、世帯数が101世帯と小規模な町内会であるにもかかわらず、既に5人の防災士が誕生するとともに、「きめ細かな女性の特性を自主防災に生かす」という考え方から、12人の女性防災委員が組織の中核を担っていることも大いに注目すべき体制である思われました。

最後に、根新田町内会から提供いただいた資料の一文を紹介し、今回の視察研修の報告とします。

「古き時代に言われて来た『向こう三軒両隣』の精神。都会ではすっかり影を潜め、地方でも世代の交代と共に希薄になりつつあるなかで、未曾有の災害を経験した私達は失われた事以上に地域の助け合いの大切さを改めて心に刻みました。自主防災の根底にょどみなく流れる共助の精神、地域コミュニティをしっかりと後世につないでいく事が我々の責務ではないでしょうか。」

柳原地区防災訓練 8/19

平成27年9月、北関東や東北を豪雨が襲い鬼怒川の決壊3,000戸以上が浸水した茨城県常総市から、根新田町内会の役員の方に来ていただき、当時の様子・体験を聞きます。

マイ・タイムラインとは

時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また判断のサポートツールとして活用されることで、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待される。

マイ・タイムライン



- 心得1 あくまで行動の目安として認識する。
- 心得2 気象警報や避難情報等をこまめに収集・確認する。
- 心得3 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動の実行を判断する。

*** 写真に見る柳原の今昔 ***



昭和29年
衣料不足のため自宅の一間で機織りに励むおばあさん



昭和33年9月18日
大きな柳の木のある小学校でグラウンドを背景に親しむ親子連れ。服装もしゃれていた



煌めく柳原の古代文化 年間講座を開催

小島・柳原遺跡群からは、今まで貴重な遺物がたくさん出土しています。

自分たちの住む柳原の歴史について知る良い機会です。

5月「煌めく柳原の古代文化」

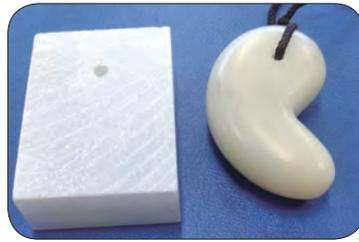
6月「発掘調査からみた柳原の歴史」

7月「古代・中世の柳原」

8月「勾玉をつくってみよう！」

～布野・村山の渡し～

「勾玉をつくってみよう！」



勾玉を作って
最初は形が変わらなくて大変だったが、最後は上手に出来たので楽しかった。

参加者の声

- ・土器の現物を見たり、さわったりできて良かった。
- ・今後も年代ごとに掘り下げた講演を聞きたい。
- ・古代に思いをはせることも大切、勉強になりました。
- ・発掘は知っていたが、その結果が発表されたことは素晴らしい。今後も参加したい。
- ・初めて善光寺平の歴史を知りました。先祖たちの具体的な人物名や地名などが聴けて興味深かった。



●これから開催

9月「遺跡発掘秘話」(仮称)

10月「車座で話す柳原の歴史」

11月「地域探検発表会」

12月「博物館めぐり」(見学)

日程については随時「いきいきわがまち やなぎはら」にてお知らせいたします。

史跡めぐり

一路富山県を目指し出発しました。

まず創業昭和11年、伝統薬、和漢薬の「池田屋安兵衛商店」を見学しました。富山県の中心市街地では最も古い木造建築物の一つです。白壁と瓦の土蔵造りに、大きく「越中反魂丹」を染め抜いた店暖簾。江戸時代に一世を風靡した「反魂丹」の効能、製造を皆さん熱心に聞いていました。

次に訪れたますのすし本舗源「ますのすしミュージアム」では、笹付けやパッケージ詰め製の製造工程を見学し、江戸から昭和に至る、



珍しい弁当容器や貴重な旅の携帯品の数々の旅と食の文化にふれましました。昼食には富山県の山海の幸を楽しみながら美味しくいただきました。

その後、環水公園から重要文化財である中島閘門を通り、岩瀬までの約1時間にわたって富岩運河をめぐるクルーズを楽しみました。中島閘門ではクルーズ最大の見どころ、水位差日本最大級「水のエレベーター」の貴重な体験もしました。岩瀬浜では古い町並みを散策しました。

心配された天候も行く先々で雨が降り楽しむことができました。

参加された皆様は日頃の忙しさから離れ、充実した1日を過ごしました。



内科・呼吸器科・アレルギー科
中島医院
柳原 2222-6 TEL295-0600
統合医療センターすこやか
(パーキンソン病、慢性疲労など)

内科(一般・消化器)・外科
医療法人
富竹クリニック
TOMITAKE CLINIC
各種健診／予防接種／胃カメラ
長野市富竹1628-2(富竹の里となり) ☎026-295-6643

にいざわ皮ふ科
長野市柳原 2221-6
TEL.026-255-7238/FAX.026-255-7335

「あたたかい心、やさしい手」「24時間、365日」安心をサポートします。
ケアライフ柳原第2(住宅型有料老人ホーム)
長野市柳原2223番地1 TEL026-255-7716
ケアライフ柳原(介護付き有料老人ホーム)
長野市小島785番地 TEL026-236-8200
お気軽にお問い合わせ下さい
エアビー介護サービス株式会社

編集後記 目の前にあることだけを見るのではなく、その奥にある見えないものを見ることができると？他者の視点や感じ方もわかる人になれるか？
例えば、金子みすずのような感性を。 [あ]

柳原地区住民自治協議会

長野市小島 804-5 柳原総合市民センター内 TEL・FAX217-2365

いきいき わがまち やなぎはら

検索

E-mail : yanagihara-jiti2365@drive.ocn.ne.jp

お気軽にお立ち寄りください。

